

歴史資料講演会 尾張の町と三河の村のものがたり

参加費無料
(要事前申込)

愛知県公文書館では、2020年12月から県史収集資料を公開しています。

今年度、新たに2つの資料群（名古屋市吉田家文書、新城市榊原淳一郎氏収集資料）が公文書館に収蔵されることとなり、現在、県史収集資料として公開しています。

この度、これら2つの資料群をもとに、尾張の町と三河の村のすがたをテーマにした歴史資料講演会を開催します。参加費は無料ですので、お気軽に御参加ください。

講演会の概要

- ・日 時 2023年10月15日（日）
午後1時から午後4時まで（開場午後0時30分）
- ・場 所 愛知県女性総合センター（ウィルあいち）3階 大会議室
名古屋市東区上笠杉町1番地
- ・演題及び講師
「名古屋の油問屋と高麗屋吉田家」 曲田 浩和氏（日本福祉大学経済学部教授）
「せんこうかん 湊行館文庫から見えてくるもの」 湯浅 大司氏（新城市設楽原歴史資料館館長）
- ・定 員 150名（申込先着順・要事前申込）
- ・申込方法 下記（1）又は（2）の方法によりお申込みください。
（1）Webからの申込（あいち電子申請・届出システム）
https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=78095
上記 URL 又は二次元コードからアクセス後、申込フォームからお申込みください。申込後、登録されたメールアドレスに確認メールが送信されます。
（2）本ちらし裏面に掲載の参加申込書に必要事項を御記入の上、下記の間合せ先へ、ファックス、郵送、公文書館への持参によりお申込みください。
- ・申込期限 2023年10月6日（金）午後5時（申込期限前でも定員に達し次第締め切ります）



会場への交通案内

- 地下鉄「名古屋城」駅2番出口より東へ徒歩約8分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約6分
- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約8分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分



問合せ先

愛知県公文書館 〒460-0001
名古屋市中区三の丸二丁目3番2号
愛知県自治センター7階
電話 052-954-6025
ファックス 052-954-6902
ホームページ
<https://kobunshokan.pref.aichi.jp/>
メール kobunshokan@pref.aichi.lg.jp

講演概要・講師紹介

講演 1 「名古屋の油問屋と高麗屋吉田家」

高麗屋吉田家は旧名古屋橋町（現名古屋市中区）において油問屋を営む商人でした。また、町方御用達・御勝手御用達などの尾張藩の御用達をつとめた家でもありました。講演では高麗屋の油商としての経営を明らかにするとともに、19世紀前半から油屋取締役をつとめ、名古屋の油問屋の中心的役割を担ったことに注目し、名古屋商人の一端を考えます。

曲田 浩和氏プロフィール

日本福祉大学経済学部教授。『愛知県史』調査執筆委員として愛知県史の編さんに携わる。専門は、環伊勢湾地域を中心に、江戸時代の商人や流通に関する研究。

講演 2 「湊行館文庫から見えてくるもの」

「新城市榊原淳一郎氏収集資料（湊行館文庫）」は、榊原淳一郎氏が収集した新城でも有数の資料群であり、江戸時代に西杉山村の庄屋を務めた今泉忠左衛門家に伝来したものが大半を占めています。江戸時代初期から近代に至るまでの資料を通して、奥三河の山村地域の歴史文化を概観していきます。

湯浅 大司氏プロフィール

新城市設楽原歴史資料館館長。新城市の職員として、文化財行政に長年携わる。専門は、戦国時代移行期を中心とした新城市域の歴史文化に関する研究。

関連企画

今回の歴史資料講演会に関連する企画展を、10月から公文書館展示室において開催予定です。

* 詳しくは後日、愛知県公文書館 Web サイト等でお知らせします。

「歴史資料講演会」参加申込書

申込期限
10月6日(金)午後5時

氏名	
住所	〒
電話番号	
参加人数	

* 複数での参加を希望される場合は、代表者の氏名・住所・電話番号を御記入ください。

* 御記入いただいた個人情報は適正に管理し、「歴史資料講演会」の参加受付のみに利用し、他の用途に使用いたしません。